



平成30年度



高知大学出前公開講座 in 四万十市

受講料

無料

日程：平成30年10月1日（月）～11月1日（木）

場所：四万十市立中央公民館1F大会議室

募集定員
～各クラス～

30名

開 講 講 座 一 覧

第1回 10月1日（月）
19:00～20:45（開講式含）

**子どものほめ方・
しかり方
～子育てに応用
できる心理学～**

教育学部教授

たませ ゆみ
玉瀬 友美

第2回 10月16日（火）
19:00～20:30

**衣・食・住から見る
生活の化学
～健康と安全・安心
の観点で考える～**

教育学部教授

がもう けいじ
蒲生 啓司

第3回 10月23日（火）
19:00～20:30

**よさこい祭りを
知りつくす！
～地域を盛り上げよう～**

地域振興推進センター特任准教授

かわたけ だいすけ
川竹 大輔

第4回 10月26日（金）
19:00～20:30

**土佐一条家にみる
西南四国中世の
終焉**

人文社会科学部教授

つの ともあき
津野 倫明

第5回 11月1日（木）
19:00～20:45（閉講式含）

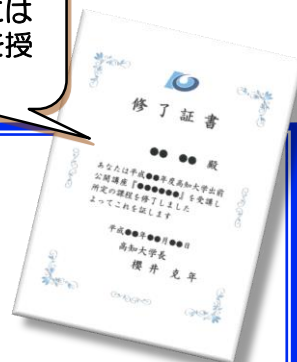
**「美味礼讃」
～味と匂と
高知の食～**

医学部講師

むらた よしひろ
村田 芳博



3回以上出席
された方には
終了証書を授
与します。



申し込み日 各講座の前日まで（先着順）

申し込み先 四万十市教育委員会 生涯学習課

（TEL 0880-34-7311）

主催：高知大学／共催：四万十市教育委員会

講座題目・講師一覧

開催日	時間	講座の内容と講師	
第1回 10月1日 (月)	19:00 ～	開 講 式	
	19:15 ～ 20:45	題目 子どものほめ方・しかり方 ～子育てに応用できる心理学～ 講師 玉瀬 友美	幼児期における子どもへの向き合い方に、正解が存在するわけではありません。しかしながら、子どもの行動に対する親や祖父母の対応が、子どもにとってどのような心理的变化を引き起こすのかを理解することは、子育てにおける重要なヒントになりえます。子どもをほめたり叱ったりする時、どんなことに気を付ければよいのだろうか、どうしたら子どもの行動は変わるのだろうか…このような問いに答えるには、教育心理学やカウンセリングの知識が役立ちます。 本講座では、子どものほめ方・叱り方を中心に、年齢に応じた絵本の読み聞かせを踏まえながら、子育てに応用できる心理学のさまざまな考え方を紹介します。
第2回 10月16日 (火)	19:00 ～ 20:30	題目 衣・食・住から見る生活の化学 ～健康と安全・安心の観点で考える～ 講師 蒲生 啓司	皆さんの身の回り（家の内外）には、多種多様多量の化学物質が存在します。化学物質と聞くと有害なものをイメージしがちですが、食べ物や衣服、住まいのこと等、私たちは日常生活の中で絶えず化学（化学物質や化学的変化）に触れ合っているのです。 この講座では、身の回りにおける化学的な変化・現象について、『健康と安全・安心』の観点で紹介しながら、皆さんが化学物質を見極める力（選択する力）を養うとともに、様々な化学変化・現象を観察することで、「化学的」に見るとはどのようなことなのかを、小中学生が学校で学習している「理科」になぞらえて学んでいきたいと思います。
第3回 10月23日 (火)	19:00 ～ 20:30	題目 よさこい祭りを知りつくす！～地域を盛り上げよう～ 講師 川竹 大輔	高知のよさこい祭りは、1954年に高知商工会議所が音頭を取って、観光客を多数迎えていた隣の阿波踊りを参考に生まれたお祭りです。当初は、いわゆる正調よさこいで囃子踊りを披露していましたが、1972年のフランス・ニース遠征をひとつのきっかけにして現代風のアレンジが進み、進化する祭りとなりました。また、1992年創始の北海道でのY O S A K O Iソーラン祭りを契機に、全国によさこい方式のイベントが誕生しました。高知発の文化発信としては明治時代の自由民権運動以来の全国的な展開をみせ、今や海外でもよさこいは踊られています。 本講座では、「よさこい四万十」が始まって8年目を迎える四万十市中村地域で、よさこいを地域活性化と結びつけるために何が必要なのか、どう考えて活用すると良いのか。歴史的経緯や各地のよさこいから学んでいきましょう。
第4回 10月26日 (金)	19:00 ～ 20:30	題目 土佐一条家にみる西南四国中世の終焉 講師 津野 倫明	四国の政治史における中世末期、土佐幡多郡・伊予宇和郡とその周辺からなる西南四国で展開された戦乱の枢軸は土佐一条家でした。その当主兼定は天正3（1575）年の渡川合戦で敗北を喫して幡多郡から敗走し、同13年に宇和郡戸島で生涯をおえしました。今回の講座では、この土佐一条家の存亡に注目して、長い、西南四国中世の終焉、について論じます。 かつては兼定に続く内政・政親への関心は高くありませんでしたが、この兩人に着眼した秋澤繁氏は御所体制論を提唱しました。渡川合戦の意義を論じた旧稿で指摘したように御所体制論は修正すべき諸点もありますが、学説としての命脈を保っており、御所体制の実態解明が課題となっています。今回の講座では、この課題に関する成果にも言及します。
第5回 11月1日 (木)	19:00 ～ 20:30	題目 「美味礼讃」～味と匂と高知の食～ 講師 村田 芳博	新しい料理の発見は人類の幸福にとって天体の発見以上のものである—これはフランス革命を生き抜いた法律家・ブリア＝サヴァランが約200年前に著した『美味礼讃（味覚の生理学）』の一節です。サヴァランの言う「人類の幸福」を理解する上でどうしても外せないのが「味覚」で、現在では生活の質（QOL）を維持・向上させる重要な感覚との認識が広がっています。 この講座では、からだの仕組みを解き明かす生理学の立場から、まずこの200年で分かってきた味を感じるメカニズムを解説します。その上で、仏手柑や生姜など身近な食材を例に、味と匂の生理学の観点から、高知の食の魅力を考えます。この講座が食のQOLを高める一助となれば幸いです。
	～ 20:45	閉 講 式	

～ ご 案 内 ～

高知大学ラジオ番組

『 THE こうちユニバーシティ CLUB 』

～毎週日曜日 休日の朝のひととき

【 9 時半からの 25 分間 】ぜひお楽しみ下さい。～

“THE こうちユニバーシティ CLUB”では、学生、教職員、OB・OG、保護者、そして高知大学の絶大なサポーターである地域の皆様それぞれの目標で、高知大学が行っている教育、研究、地域貢献、また未来を創造する人材の育成、地域の皆様方との触れ合いについてお伝えします。

HISIX FM 高知 <http://www.fmkochi.com/>

高知大学地域連携推進センター、
域学連携推進部門では、いろいろな学習の場
を提供しています。
なんでもお気軽にご相談下さい。

お問合せ先：高知大学 地域連携推進センター 域学連携推進部門

連絡先：TEL 088-844-8454/FAX 088-844-8556

E-mail：kokaikoza@kochi-u.ac.jp

HP URL：<http://www.kochi-coc.jp/>

